

kintone とチャットツールをつなぐ「Smart at message」がバージョンアップ ～より簡潔な通知設定により、タスク漏れ防止・タスク対応スピード向上を実現～

M-SOLUTIONS 株式会社

M-SOLUTIONS 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：植草 学）は、kintone の通知機能をより便利に活用する「Smart at message for kintone」をバージョンアップし、各種チャットツールへの通知設定が簡潔になったことによりチャット通知をスピーディーに実装できるようになったことをお知らせいたします。

kintone 通知先を指定する際、これまでは通知条件ごとにアカウント情報を個別設定する必要がありましたが、今回のアップデートにより、kintone ユーザ情報からアカウント情報を取得ができるようになったことで、より汎用性が高くなり、組織に紐づく担当者への一斉チャット通知なども実現可能となりました。

■ kintone（見積書）



見積書作成済

御見積書

見積書番号: 00001 | 見積日: 2020-12-01

見積書名: インターネット回線 Aプラン

宛先: 田中太郎

郵便番号: 000-0000 | 住所: 東京都新宿区

品名	数量	単価	金額
Aプラン	1	5,000	5,000
			0
			0

■ Teams



見積書が作成されると
関係部署のTeamsに自動通知、
リアルタイムに確認・対応が可能

kintone からチャットツールへの通知の例

使いやすくなった「Smart at message for kintone」の活用により、タスク漏れ防止およびタスク対応スピードを向上させることができ、業務がより円滑に進められるようになります。

■Smart at message for kintone の詳細はこちらをご覧ください。

<https://smartat.jp/message/>

■背景

昨今、企業のコミュニケーションツールはメールからチャットへと変わりつつあります。リアルタイムでコミュニケーションができ、スピーディーなやりとりが可能なことから、多くの企業がビジネスツールとしてチャットの導入を進めています。

サイボウズ株式会社が提供する、誰でも簡単に業務アプリを作成できるプラットフォーム kintone には、kintone 上のデータが更新された際に担当者へ定型文のメールを送付する通知機能がありますが、定型文しか送付ができないため重要度が分かりづらく、また他のメールに埋もれて気づかれにくいなどの課題がありました。

こうしたユーザーの声を受けて M-SOL が開発した「Smart at message for kintone」は、通知メールのタイトル・本文のカスタマイズが可能となることに加えて、各種チャットツール (Teams、Slack、LINE WORKS、Chatwork) との連携に対応し、データの更新をわかりやすく通知することができるサービスです。

今回、kintone と各種チャットツールとの連携機能を強化し、これまでは通知条件ごとに通知先となるチャットツール (Teams、Slack、LINE WORKS、Chatwork) のアカウントやグループ・ルームの ID を直接宛先に入力しなければならなかったところを、kintone のユーザ情報から簡単に取得できるようになりました。これにより、特定の組織宛への通知を行う場合に、組織に紐づくユーザーのチャットアカウントへ一斉通知することも可能となります。

チャットによる通知を行うことで、担当者にリアルタイムで情報確認を促すことができ、スピーディーなやりとりが可能となります。さらに、チャットツールの個人宛へも通知が可能なことから、よりシームレスなコミュニケーションを実現可能です。

■サービスについてのお問い合わせは

M-SOLUTIONS 株式会社 営業部 (馬渡、岸田)

TEL: 03-6892-3166 / Email: msol_sales@m-sol.co.jp

報道関係者様向け
お問い合わせ窓口

SBテクノロジー株式会社 コーポレートコミュニケーショングループ (吉田、與儀)
TEL : 03-6892-3063 / Email : sbt-pr@tech.softbank.co.jp

※本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。